

大切な言葉

酒匂中学校 三年 小西 琴和

気持ちを言葉にする事は大切だと思います。その中でも『ありがとう』という言葉は、とても大きな力をもつ言葉だと思います。

感謝の言葉を素直に伝える事で、人間関係の構築においても、優れた潤滑油になるのではないのでしょうか？

しかし、『ありがとう』と声に出して言う事が普段の生活の中でどれだけあるでしょうか？私は、照れやタイミングを逃がしたり、面倒くさいからと「ありがとう」と言わない事もありました。

自分自身が「ありがとう」を言われると、「やって良かった」という達成感や「これからも続けよう」等のプラスの感情が芽生えてくる事を実感しました。この経験から私は、どんな小さな事にでも感謝を伝えようと思えるようになれました。

感謝の言葉は、『ありがとう』だけではなく例えば『いただきます』は、食材となつた生き物や自然の恵みへの感謝の言葉です。『ごちそうさま』は料理を作ってくれた人だけではなく、農業や漁業に携わる人など、食卓に食事が並ぶまでに関わった人への感謝が込められています。

また感謝の言葉は、言われた人にとっていろいろな事が報われた瞬間となり、更なるモチベーションの向上にも繋がるものだと私は思います。

『ありがとう』という言葉を口に出す事で人に対して優しくなれたり、普段は当たり前だと思っている事にも感謝の気持ちを抱くことができるようになります。

対人関係において、感謝の気持ちを表すことは、お互いに明るい気持ちになる事ができます。

気持ちの込もっていない言葉は受け取る側に不快な思いをさせます。もし、手紙やメールなど顔の見えない相手に気持ちを伝える時は相手との関係性にもよりますが、絵文字や句読点をうまく用いて自分の気持ちを伝えるようにしたいです。

「ありがとう」と言われると人はモチベーションがあがったり、気持ちが明るくなったりするのですが、私が人に何か出来る事があれば「ありがとう」を言われる為にだけではなく行動をおこせる人になりたいです。

「言わなくてもわかるでしょ」や、「察して」だけでは円滑な人間関係は築けないと思います。世間では「ありがた迷惑」や、「大きなお世話」など自分では親切にしたつもりでも、相手にとっては必要のない事だったりする事もあります。一つの事案に対して自分が同じ対応をしても受け取り手によつては捉え方がさまざまです。「ありがとう」と思ってくれる人がいる事、迷惑だと思う人がいる事を理解してこれからも人助けを進んでしていきたいと思えます。

人に声を掛ける事は、とても勇気がいる事だと思います。だけど、困っている人がいたら率先して声を掛けるようにしたいし、声を掛けてもらったら「ありがとう」って言える人になりたいです。

感謝の気持ちは、伝える人も伝えられた人もお互いが幸せになれる素敵な言葉です。私はこの気持ちをずっと大切に「ありがとう」を言葉にしていきたいです。